



## 粉末床溶融結合用材料 ASPHIA-PA6+GF

材料概要: ガラスファイバー入り真球ナイロン6材料の粉末

### Description / Benefits

ASPHIA-PA6+GFは、ナイロン6にガラスファイバーを混入した材料です。  
 ナイロン6の粒形が真球であるため、粉末の流動性が良好で、造形品は高密度かつ表面平滑性に優れています。  
 高密度なため機械特性や気密性に優れています。(2mmの板厚で0.3MPa)  
 耐熱性が高いです。(荷重たわみ温度:219°C)  
 造形品の耐久性が高いです。(110°C×800hで59MPaで変化無し)

### Applications

<主な特性> 造形品が高密度なため、気密性/耐久性/表面平滑性/耐熱性 に優れる。

<アプリケーション> 自動車部品、防衛産業関連部品、航空宇宙関連部品などのデジタルスベア

<実用例> オイルストレーナー、農機械器具、ポンプ、インペラー、エアコン部品、ファン

ASPHIA-PA6+GF 材料物性表

物理特性		ASPHIA-PA6+GF	試験方法
一般物性	面粗度	上面(Ra)10.2μm 上面(Rz)63.0μm	
	造形品密度	1.334g/cm <sup>3</sup>	
	吸水率	-	
	造形物の色	こげ茶	
	フィラー配合比	ガラスファイバ'30%	
熱的特性	融点	223°C	
	再結晶化点	188°C	
	プロセスウィンドウ		
	荷重たわみ温度<0.45MPa>	217°C(暫定値)	JIS K7191-2
	荷重たわみ温度<1.8MPa>	183°C(暫定値)	JIS K7191-2
造形温度	線膨張係数	119.94x10 <sup>-6</sup> /K	JIS K7197-1991
	熱伝導率	0.238W/(m・K)	JIS A1412-2
機械的特性	目安	207°C	
	最大引張応力	68MPa	JIS K7161
	引張弾性率	6600MPa	JIS K7161
	破断伸び	2.8%	JIS K7161
	最大曲げ応力	115MPa	JIS K7171
	曲げひずみ	3.1%	JIS K7171
	曲げ弾性率	5920MPa	JIS K7171
衝撃強度(ノッチ付)	1.7KJ/m <sup>2</sup>	JIS K7111-1	
電気的特性	誘電率	-	

1.この材料の貯蔵寿命は、適切な環境温度且つ乾燥状態で蓄えられた時、少なくとも12カ月と予測されます。

2.本書に記載のデータは予告なく変更になることがあります